

光商工会議所青年部会報

青年 Jump



光商工会議所青年部
〒743-0063
光市島田四丁目14番15号
光商工会館内
☎ 0833-71-0650
✉ yeg@hikari-cci.jp

発行責任者: 吉岡 章
編集: 会務担当理事



「青年部活動の意義を再認識し、次世代に繋ぐ。私の考える『意義』とは、『出会』と『経験』であり、それを認識する最大の行動

Scrap&Buildはできたか。

第21代会長 吉岡 章

青年部での『経験』とは、異業種のそれぞれの会社で、いかに立ち振る舞い、思い切った自己主張をして、その意見が正しいのか、間違いなのかを自覚すること、つまり、『気づく』

「参加する」ということである。所信でそう述べ、とにかく参加してくれたい人、そして、『出会う』と『経験』を共有できたと思う。

青年部での『経験』とは、何故参加をしないのか？もろろん本業を優先しなければいけない。おろそかにしてはいけない。青年部への入会、本業売上UPは願ったり叶ったりで、大いに活用すべきである。私は思っている。

重要なのは、利益(経験)を享受するために『会』に貢献できるか、会員としてどう立ち振る舞えるか、という気持ちを持つておくべきということだ。

自分とは会の一員で、会にどう貢献できるか、何を捨てて、何が立ち上がったのかは、個々の見解にお任せするが、『良いな』と思ったことは、どんな取り入れて、過去にこだわらずにチャレンジしてほしい。

「結束」

~We Are One~

平成29年度会長 西田 雅彦

機は熟し、時は来た！ 思えば9月理事会でのこの言葉が今年度をスタートする原点であったと思えます。

この度、平成29年度第22代光商工会議所青年部の会長職を務めさせていただきました。歴史ある光商工会議所青年部の会長のバトンを引き継ぎ、就任するにあたり、たいへん光栄に思うと共にその重責に身の引き締まる思いであります。前会長から「次年度会長はお前がやってくれ」と指名された時は、本当に自分でも良いのかと思う事もありましたが、挑戦させていただく決意をいたしました。基本口数が少なく、且つ、ネガティブ思考である私が、会員をまとめていけるか不安もありますが、引き受けましたからには、責任をもって自分らしき力で会員皆さんを引っ張っ

ていく所存ですので宜しくお願ひ致します。青年部会員手帳を見ても、私と私の入会年月が平成20年4月と記載されています。入会して9年ほどの年月が経ち、今日に至ります。その間、出会った多くの青年部の同志、OBの諸先輩方を始め、地域の皆様にご協力、ご指導を賜りましたことに対し、改めて心より厚く感謝申し上げます。

さて私が会長として掲げたスローガンであります「結束 We Are One」であります。私が入会してから今日に至る間、会を支えていただいた経験豊富な諸先輩方も卒業されていき、会員数もかなり少なくなってきたと感じます。会員拡大は今年度も引き続き重要な課題ではありますが、我々は新規入会しなくても、よりよい組織作りをしてい

なければなりません。そのためこれからは活動を行う一人一人が、これまで以上に一枚岩となつて結束していかなければいけない年度であると私自身危惧しています。会員無くしてさまざまな事業を企画・運営していく事は不可能であります。またこのスローガンにした決意として、入会してからおおよそ半分の年数を主に委員長として務めた私が、委員会の運営を行うにあたり痛感したものであります。仲間と繋がり、コミュニケーションをとり、参加してアイデアを出し合えば、決して良い事業を行うことは出来ません。計画から準備、実行していくにおいて話し合い、協力し合い、励ましあい、全員で事業に真摯に取り組む、力を合わせて魅力ある青年部活動にして盛り上げていき

今年度もこれまでと変わらず、地域を愛し、地域に貢献する事業を行っていただくのが、我々青年部の課せられています。一年宜しくお願ひ致します。

何を持って、何が立ち上がったのかは、個々の見解にお任せするが、『良いな』と思ったことは、どんな取り入れて、過去にこだわらずにチャレンジしてほしい。

会長という立場になつて、一人の力では何もできない、皆の協力があつての会長なのだ、改めて実感している。残り3年は、会長経験者として会の一助となるよう活動しようと思う。一年貴重な体験をさせて頂き感謝申し上げます。ありがとうございます。



PHOTO GALARY



新入会員紹介

- ①事業所PR ②自己PR ③今燃えていること ④座右の銘 ⑤青年部の印象&期待 (平成28年4月~平成29年3月)
- ① 谷口 俊寛(光徳産業株式会社) 廃棄物の収集運搬を始め、清掃業、クリーニング業と、ものを綺麗にする事を生業としています。
 - ② 興味のある事をとことん追求したい人です。食に関する事とゴルフ。
 - ③ 「なせば成る、なせば成らぬ、何事も 成らぬは人の なさぬなりけり」 光市の発展を見据えて、若い方が色々な活動をされている事が印象です。
 - ④ 林 広軌(Restaurant & Bar Ligar) パエリアなどのスペイン料理を提供しているお店です。
 - ⑤ 「人のつながりを大切に」を心がけています。
 - ⑥ お酒を飲むのが好きです。
 - ⑦ 子供たちと遊ぶ時間をできるだけ作る。
 - ⑧ 為せば成る、為さねば成らぬ何事も、なかなか活動に参加できませんが、よろしくお願ひします。
 - ⑨ 藤井 孝明(東山口信用金庫 光支店) 協同組織による地域金融機関として、円滑なる金融サービスにより、地域産業経済の発展と振興及び地域住民の生活向上に寄与し、地域社会の繁栄に貢献します。
 - ⑩ クールで人見知りですが、よろしくお願ひ致します。
 - ⑪ 継続は力なり
 - ⑫ 地域活性化
 - ⑬ 内田 秀隆(整体サロンあしと) 痛みをとるだけでなく、将来に見通しをもってもらえる関わりを通して未来をサポートさせて頂いています。
 - ⑭ 大切な人のより良い人生のために、笑顔を求めて行動する実行力は半端ないです。
 - ⑮ 必要とされる存在でありつづけるために自分磨き。
 - ⑯ 共創、共生
 - ⑰ 地域の人が求める喜びに貢献している存在に期待。
 - ⑱ 二十八 大地(Café Agorra) 市民ホール内にある飲食店。アゴラとは「人が集まる場所」を意味しています。モーニングからランチ、ディナー、バル、お弁当等を扱っています。疲れません。元気いっぱいです！
 - ⑲ ハワイ旅行の準備。たくさんハワイに行きたいです。
 - ⑳ 山よりでっかい鬼は出ん
 - ㉑ 青年部での活動を通して地域の為、また自分自身の成長にも繋げていきたいです。

光まつりYEG実行委員長 榎山 賢

今回は、榎山委員会委員長と兼任で今年度も光まつりYEG実行委員長を務めさせていただきました。昨年度の光まつりは入会2年目ということで全体の流れは掴めていないまま説明会や光まつり当日を迎え不安だらけの光まつりでしたが、今年度は昨年度からの続投で全体の流れを把握出来た上で準備から本番にも臨むことが出来ました。昨年に引き続き天候にも恵まれ、今年度のテーマは「輪・わ・ワ・WA・O」と難しいテーマだったにも関わらずテーマ部門に参加いただいた団体の方々は見事に表現をしてくださりました。今年度もご協力いただいたスタッフ、団体の皆様本当にありがとうございました。最後にありますが、次年度委員長は宇多君です！予算の減少やパレードのマンネリ化の解消など今年度からの変化を求められる光まつりパレードになると思います。委員会メンバーと協力しながら宇多実行委員長なりの運営を行っていただきたいと思います。私も陰ながら支えて行きたいとおもいます。頑張れ！！



輪わワWA 2016光まつり

藤井 淳



今年一年は事業における例会・総会運営を任せられ、青年部活動の情報発信の大切な役割を担い、「事業への会員総参加」を目標に掲げ活動いたしました。

委員会をまたぬ理事として、各委員会の皆様に支えられずべての事業を無事運営できることが出来ました。その一方、例会への参加率は一年を通して約60〜50%で目標であり「総参加」とは程遠い結果となりました。各委員会の熱意とアイデアで各事業の充実度がしつかり伝わった事業だっただけに、全員に伝えることが出来なりました。

榎山 賢



委員長をやって良かった!!今、本当にそう思っています。榎山委員会は今年度、社員交流会・家族会・ウォークラリー・忘年会を担当させていただきました。

一年を振り返って

ました。会員・家族・社員の方々がより楽しめる事業を行うと心掛け、委員会メンバーと協力しながら企画運営をすすめてまいりました。まだまだ入会三年目で経験も少なく、年度初めは理事会協議での戸惑い等もありましたが、委員会スローガンでもありますが「JUS T D O I T」の通り、とりあえずやってみようの精神で自分自身も楽しみながら事業を行いました。社員交流会では体力不足&体力低下を嘆き、家族会では日帰りバス旅行の車内で榎山賢クイズを行い、皆さんが全問正解出来るはずもないクイズを出したりして盛り上がり、私も楽しみました。私がこのように一年間楽しみなながら事業を行えたのは、委員長の思いつきに付き合ひ、支えてくれた委員会メンバー、そして参加いただいた会員の皆様のご協力にありがとうございました。最後に次年度委員長へ。予算は無くても少しのアイデアや手間を掛けることにより同じ事業を行っても格段に楽しめ、盛り上がり上がれると思います。是非皆さんのアイデアで次年度以降も青年部盛り上げて行ってください。

棟近大輔



棟近委員会

当時の吉岡副会長から委員長の打診があり、「いいつつよ」と軽い気持ちで引き受けた事を思い出します。伸び盛りの30代であり委員長職の中心はともかく、チャレンジする事に意味があり断る理由はありませんでした。吉岡会長に感謝致します。資料作りから始まり、委員会、理事会、全てが勉強でした。本当に大変でしたが後ろ向きに捉えているのではなくむしろ前向きです。こういう経験は若いうちにしておくべきです。「人を上手く使う」これはリーダーに必要な要素であり、このへんをもう少し勉強したかったと1年が過ぎる頃になって思います。

丁野 睦



28年度は一会員として青年部に関わる予定でしたが、アクシデントにより急遽委員長をさせて頂いたことになりました。今年度の理事任命は本当に想定外でしたので、モチベーションの意味でも皆さんの足を引

張るのではと思っていましたが、中林副会長・足立副委員長をはじめ委員会メンバーの支えもあり初めて携わる事業(焼きそば事業等)も何とかこなせたように思います。次年度も理事として関わることになりましたが、人数が大幅に減って迎える年度です。会員の拡大にも皆が力を入れないといけない年度になります。みんな参加したくなる青年部を作っていきましょう!

沖しのぶ



「しのぶ委員会作るよ!!」「え!!本当に作るんですか?」と吉岡委員長の電話で発足した委員会がスタートしました。冗談でラストイヤーは、卒会者集めて好きなことをしよう!と前年か言っていたことが実現するとは思っていませんでした。事業を計画する中で、理事会でジェネレーションギャップを感じたことも多々ありましたが、研修会も形式にこだわらず落語スタイルにしたりと、しのぶ委員会らしくできたと思います。

池田真樹



今年度は4YEG引受年度ということでネットワーク担当理事職が復活し、担当させて頂きました。近年は監事職での活動が多かったのですがこの職を通じて色々な委員会の協力を得ながら事業を運営できたことがとても楽しく、また、光YEGの皆の運営能力の高さを実感することが出来ました。YEG宣言にも、すべてのYEGは連帯の証となるとあります。4YEG事業や県青連事業にも積極的に参加する時間を作ってそれぞれのネットワークを広げて頂ければ更に充実した活動が出来ると思います。その一助になればと思います。この一年取組んで参りました。一番助けしてもらったのは私でしたが、卒会まで残り僅かな時間ではあります。光YEGに恩返し出来る様頑張ります。今年度もありがとうございました。

卒会者から贈る言葉

- 原田 和之** 青年部の活動には全く貢献できませんでしたが、所属することで多くの「気付き」をいただきました。會員のみならず、陰に陽に支えてくださったみなさま、本当にありがとうございました。
- 田村 亨** 青年部に入会して、虹ヶ浜のビーチパレード大会から始まり、気づけば15年以上経っていました。途中で転職しながら青年部をよく続けることが出来たな、というのが一番の感想です。普段では出会うことのない方々と出会う、貴重な体験をしながら楽しい時間を過ごさせていただきました。感謝しております。これからも青年部らしさを忘れず、皆様の更なる活躍を期待しております。
- 大江 義則** 私は少々飽きっぽい性格で、1つの仕事をコツコツと長く続けることがどうも苦手です。そんな私が20年間もまさかの〇〇生活より長く、青年部活動を続けてこれたのは、居心地が良かったんでしょ、か、いや違うような。確かなのは皆様の青年部活動への真摯な姿勢に感銘を受けたことが大きな理由です。これからは1つの側面に捉われず、多角的な視点から物事を考えることができ、常に新しいアイデアを提案する青年らしい青年部であることを期待しています。
- 沖しのぶ** 青年部に入会した最初の総会、偉大な諸先輩方をたくさん拝見し、場違いのどこに入会したかなあと思つてからは12年半がたちました。入会して私のできることは何かな?と思ひ考えたら、仕事を活かして、メンバーを勧誘すること!と思ひたくさんの方に声をかけさせていただきました。おかげさまでたくさんの方に入会していただくことができました。入会していただいた皆様本当に有難うございました。女性の中では長いよね!と言われた時もありましたが無事にこの日を迎えることができました。私たちの卒会で人数は減るかもしれませんが、これからの青年部活動、メンバーの一致団決で更なる発展を期待しています。
- 地頭 栄人** 青年部に入会させて頂き10年間、色々御面倒をお掛け致しましたが、無事6名の同級生と共に卒会させて頂く事ができ、皆様に感謝申し上げます。入会して様々な職種の方の情報・考え方を得る事ができ、また、素晴らしい仲間と出会えた事は、今後の人生において大きなプラス要因となりました。これからの人生を豊かに暮らす事を、青年部だからこそ出来る事を提案・実行して頂く事を期待しております。
- 光井 秀樹** 青年部に入会して11年、早かったような長かったような感じですが、私は会長の時、スローガンを「INSPIRE」(インスパイア)と元気にしよう、街を人を、そして自分を、と、させて頂きましたが、今考えると私は青年部に入つてそれを、ずっと自分に言い聞かせてきた気がします。結果的に元気にできたかどうかは、わかりませんが私は皆に元気にしてもらえました。青年部はそういう人達のグループと思うのでこれからも頑張ってください。有難うございました。
- 大井 睦** 大井監事・光井監事・山本事務局の支えもあり無事に終える